

～最適物流のコラム 3～

情熱羅針盤

ジャパントラストかわら版



巨大化するコンテナ船と多国籍化するビジネス環境

圧倒的な存在感を誇るコンテナ船ではありませんが、これを実際に間近で目にした経験のある方は決して多くないでしょう。コンテナ船そのものはもちろん、コンテナ船が実際にどんな風に貨物を積んで、どんなルートで航行しているかといった情報も、一般の方に伝えられる機会は決して多くありません。しかし、期せずしてコンテナ船に関する情報が広く報じられるケースがあります。その代表例として挙げられるのが事故のニュースです。

伊豆半島沖の海域で二〇一七年六月一七日未明、コンテナ船とアメリカ海軍のイービス駆逐艦が衝突する事故が発生し、イービス艦の乗組員七人の命が失われるという大変に痛ましい事態へと至りました。連日、この海の衝突事故がマスコミでも報道され、またニュースでは事故の原因や背景についても詳しく報じられたことで、普段は触れる機会が稀な海運業界の事情について知識を得た方も多いかと存じます。この悲惨な出来事を教訓とするとともに、事故の経緯などをひも解いていくことで、海運に携わる仕事のさまざまな顔、ひいては業界の様子を知る教材とし、話を進めて参ります。

この事例で当該船舶となったのは、コンテナ船ACXクリスタル(ACXCRYSTAL)とアメリカ海軍のイービス駆逐艦フィッツジェラルド(FITZGERALD)の二隻です。コンテナ船は、名古屋港から東京港に向けて航行中で、途上の伊豆半島沖は船舶の過密地帯として知られていました。この航路は伊勢湾方面と東京湾を結ぶ最短ルートで、一日当たりの通行船舶が四〇〇隻にも達する「海の難所」です。

また伊豆半島沖を含む日本沿岸では、AIS(船舶自動識別装置)搭載船舶だけでも一日平均で五〇〇隻が通行しています。AISとは、船の運行情報を常時発信する装置のことで、海上人命安全条約(SOLAS条約)に基づく国内法(船舶設備規定第一四六条の二九)では、国際航海に従事するすべての旅客船と三〇〇総トン以上のすべての船舶、また国際航海に従事しない五〇〇総トン以上のすべての船舶に対して、その搭載が義務付けられています。この五〇〇隻の中には商船以外の船も含まれますが、膨大な隻数の船舶が日本の港を往来しているという現実を知って損はないでしょう。

…次回へ続く。

第4弾

2019年度 新入社員個別紹介！

以後お見知りおき ください！！



あかつか りさ 赤塚 理沙

皆さま、初めまして。今年4月に入社いたしました、赤塚理沙と申します。3か月の研修を経て、書類チームに配属となりました。

新しいものにチャレンジする学生生活を送っていました。高校生の頃は、袴のカッコよさに憧れて弓道部に入部しました。単純な理由で始めたものの、弓道の楽しさを知ってからは段審査にも挑戦をし、二年生の頃には「弐段」に合格しました。引退してから長らく弓道には触れていませんが、家の近くに弓道場があることが分かったので、弓と袴を新調してまたいつかできたらと思います!!

大学生になってからは、友人の紹介で知った学生団体で、「名古屋グランパス」に関わる活動をしていました。とは言うものの、実はルールも選手も全く知らない状態で、「面白そう!」という勢いのまま、気が付いたら一人で団体に飛び込んでいました。周りは当然サッカーに詳しい人ばかりでしたが、サッカーに関わらず、色んな刺激を受けながら、活動することができました。



もし、試合観戦に行く機会がございましたら、ぜひスタジアム外のブース「gram+」に立ち寄ってみてください!!  
皆さまとは直接お会いする機会はほとんどございませんが、メールやお電話でスピード対応を目指して日々奮闘しております。知識不足でご迷惑をおかけすることもありますが、精いっぱい頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

こばやし ももか 小林 百佳

皆様、はじめまして。4月に新入社員として入社いたしました、小林百佳と申します。3か月間の研修を終え、7月から正式に書類チームの一員として働いております。

私は旅行が大好きで、去年は学生のうちしかチャンスは無いだろうと毎月海外旅行へ行くという目標を立て、宣言通り毎月海外へ旅行に行っていました。社会人になってからはあまり時間もとれず海外は難しいので日々のリフレッシュにと休日は国内旅行を楽しんでおります。



旅行のほかに、私はラグビーが大好きでよく試合の観戦をしております。

今年はワールドカップが日本で開催されていたのももちろん見に行きました!男同士の熱い戦い...どの試合もとても感動しました。ラグビーはルールがわからなくても楽しめる競技ですので一度観戦してみてください、はまること間違いなしです!

学生時代は語学について勉強しており、英語のほかにもインドネシア語を勉強しておりました。その他に独学で韓国語も勉強しており、最近では中国語、チェコ語、クロアチア語もかじり始めました…。インドネシアには留学の経験もあります。私の留学へ行った地域は日本や首都ジャカルタほど発展しておりませんでしたので、不便なことしかありませんでした。ですが、何事も前向きにとらえて挑戦し、いかに自分が快適になるかを考え改善していたことで、ちょっとやすっとではめげない強い精神力と自立する力が鍛えられました。この経験で培った精神をもって熱心に取り組んで参りたいと思います。まだまだ至らない点ばかりだとは思いますが、精一杯努力してまいりますので何卒よろしくお願いいたします!